

「外保連試算 2020」お詫びと訂正、交換対応のご連絡

11月14日発刊の『外保連試算 2020』（第5版第1刷）に下記、不備がございました。関係各位およびご購入いただきましたみなさまに深くお詫び申し上げます。

なお、第1刷の『外保連試算 2020』をお持ちの方には、無償で第2刷への交換をさせていただく予定です。既にご購読いただいた方への詳細なご交換方法につきましては調整を行っておりますので、決まり次第改めてご連絡申し上げます。

*現在第2刷は1月下旬の出来予定となっております。交換本の発送はこちらが出来次第となってまいりますことを重ねてお詫び致します。

「外保連試算 2020」正誤

(第5版第1刷 / 2019年12月20日)

○外保連試算における人件費算出について

・P9の図表11を下記の通り訂正いたします。

表11 技術度別外科医師数の人件費

0.5/年 ずつ上昇 (手術試算に適用)

執刀医 技術度	D	C	B	A	A	A	外科医師数合計人件費						
							7名	6名	5名	4名	3名	2名	1名 (執刀医)
E	91,150	55,860	24,160	6,570	6,570	6,570	327,600	321,030	314,460	307,890	283,730	227,870	136,720
D		55,860	24,160	6,570	6,570	6,570		190,880	184,310	177,740	171,170	147,010	91,150
C			24,160	6,570	6,570	6,570			99,730	93,160	86,590	80,020	55,860
B				6,570	6,570	6,570				43,870	37,300	30,730	24,160

○手術試算

・P26の図表1を下記の通り訂正いたします。

技術度 区分	術者 医師						協力医師						協力看護師			技師等			協力助産	
	平成 30年 俸給表	月額	俸給 時間	給与 指数 (a)	技術度指 数(b)	経験年数 指数 (a)x(b)	術者 師 人 件 費 時間	協力 医師 1人目 /時間	協力 医師 2人目 /時間	協力 医師 3人目 /時間	協力 医師 4人目 /時間	協力 医師 5人目 /時間	協力 医師 6人目 /時間	協力 看護師 1人目 /時間	協力 看護師 2人目 /時間	協力 看護師 3人目 /時間	協力 技師等 1人目 /時間	協力 技師等 2人目 /時間	協力 技師等 3人目 /時間	協力 助産師 1人目 /時間
A	1級1号	247,900	6,570	1.000	1.000	1.000	6,570	/	/	/	/	/	/	2,930	2,930	2,930	2,710	2,710	2,710	3,040
B	1 17	303,900	24,160	1.226	3.000	3.678	24,160	6,570	6,570	6,570	/	/	/	2,930	2,930	2,930	2,710	2,710	2,710	3,040
C	2 17	383,200	55,860	1.546	5.500	8.502	55,860	24,160	6,570	6,570	6,570	/	/	2,930	2,930	2,930	2,710	2,710	2,710	3,040
D	3 13	429,900	91,150	1.734	8.000	13.873	91,150	55,860	24,160	6,570	6,570	6,570	6,570	2,930	2,930	2,930	2,710	2,710	2,710	3,040
E	3 13	429,900	136,720	1.734	12.000	20.810	136,720	91,150	55,860	24,160	6,570	6,570	6,570	2,930	2,930	2,930	2,710	2,710	2,710	3,040

・ P34 の図表 5-2 を下記の通り訂正いたします。

図表5-2 9.2版に基づき計算される外保連手術指数の実際 技術度別外科医師数の人件費(総務委員会図表11資料P9参照)							
0.5/年 ずつ上昇 (手術試案に適應)							
外科医師数合計人件費							
執刀医 技術度	7名	6名	5名	4名	3名	2名	1名 (執刀医)
E	327,600	321,030	314,460	307,890	283,730	227,870	136,720
D	197,450	190,880	184,310	177,740	171,170	147,010	91,150
C			99,730	93,160	86,590	80,020	55,860
B				43,870	37,300	30,730	24,160
【例】難易度D、外科医師数3(協力医師数2)、手術時間数3の手術は $7.08 \times 3=21.24$							
9.2版による1時間あたりの外保連手術指数							
執刀医 技術度	7名	6名	5名	4名	3名	2名	1名 (執刀医)
E	13.56	13.29	13.02	12.74	11.74	9.43	5.66
D	8.17	7.90	7.63	7.36	7.08	6.08	3.77
C			4.13	3.86	3.58	3.31	2.31
B				1.82	1.54	1.27	1.00

・ P30 の下記表現を訂正いたします。

P30 右段下から 18 行目

(誤) 7 件増えた 62 件が該当術式である

(正) 6 件増えた 61 件が該当術式である

・基本セットが3種含まれる術式について、基本セット名称の欄に3種記載すべきところが2種のみ記載となっておりました。下記術式について、基本セット名称の末尾に「腹_2」を追加いたします。

p.196

- S82-0197800 食道悪性腫瘍切除術(消化管再建を伴う)(頸部、胸部、腹部の操作)
(血管吻合を伴わない)(胸腔鏡下)
- S82-0197900 食道悪性腫瘍切断術(消化管再建を伴う)(頸部、胸部、腹部の操作)
(血管吻合を伴うもの)(胸腔鏡下)

・手術試案において、看護師(助産師)の数字に1名助産師が含まれている術式について、術式名末尾に記号「」を付記すべきところが欠落しておりました。下記術式について、末尾に「」を追加するとともに協力看護師数(助産師)の数字に1加えることといたします。

p.248

- S92-0301800 外陰血腫除去術
- S91-0312900 会陰(陰門)切開術及び会陰縫合術(分娩時)
- S91-0313000 会陰裂創縫合術(分娩時)

p.250

- S91-0313100 膣壁裂創縫合術・前または後壁裂創(分娩時)
- S81-0313200 膣壁裂創縫合術・膣円蓋に及ぶ(分娩時)
- S81-0313300 膣壁裂創縫合術・肛門に及ぶ(分娩時)
- S81-0313400 膣壁裂創縫合術・直腸裂創を伴う(分娩時)
- S81-0301700 膣血腫除去術
- S81-0313500 頸管裂創縫合術(分娩時)

p.252

- S92-0316000 頸管縫縮術(マクドナルド法)
- S92-0316100 頸管縫縮術(シロッカー法)
- S82-0316200 頸管縫縮術(ラッシュ法)
- S81-0316300 頸管縫縮術(縫縮解除術)

p.254

- S81-0315600 子宮内反症整復術(開腹)(非観血的)
- S81-0315800 子宮内反症整復術(開腹)(観血的)
- S81-0315700 子宮内反症整復術(膣式)(非観血的)
- S81-0315900 子宮内反症整復術(膣式)(観血的)

p.256

- S81-0315100 子宮破裂手術(子宮全摘)
- S81-0315200 子宮破裂手術(子宮膣上部切断)

- S81-0315300 子宮破裂手術(その他)
- S92-0315400 妊娠子宮摘出術(ポロー手術)
- S81-0314900 子宮双手圧迫術(大動脈圧迫術を含む)

p.258

- S81-0314500 胎児腎盂羊水シャント術
- S92-0314600 胎児胸腔羊水シャント術
- S81-0314700 胎児膀胱羊水シャント術
- S81-0316500 胎児内(双合)回転術
- S81-0316400 胎児外回転術
- S81-0314800 臍帯還納術
- S92-0314850 脱垂肢整復術
- S92-0313600 選択帝王切開術
- S92-0313700 緊急帝王切開術
- S92-0313800 帝王切開術(前置胎盤を伴う)
- S92-0315000 胎盤用手剥離術
- S81-0313900 分娩時頸部切開術(縫合を含む)
- S81-0314400 胎児縮小術(娩出術を含む)
- S81-0314000 骨盤位娩出術
- S92-0314100 吸引娩出術
- S81-0314200 鉗子娩出術(低位(出口)鉗子)
- S81-0314300 鉗子娩出術(中位鉗子)
- S82-0316800 胞状奇胎除去術
- S82-0316600 流産手術(妊娠11週まで)
- S91-0316650 流産手術(手動真空吸引法 妊娠11週まで)
- S92-0316700 流産手術(妊娠11週を超え妊娠21週まで)
- S82-0316900 子宮内容除去術(不全流産)
- S81-0317200 新生児仮死蘇生術(仮死第1度)
- S82-0317300 新生児仮死蘇生術(仮死第2度)

- ・手術指数が手術試案第 9.1 版の値となっていました。
第 2 刷において第 9.2 版の値に訂正させていただきます。
- ・一部の術式について、手術時間の表示が小数点以下一桁に繰り上げられている箇所がございました。(誤記例：0.75 0.8)
第 2 刷において訂正させていただきます。
- ・下記試案の掲載内容を訂正いたします。

p.62

-
- (誤) S91-0097750 椎間板髓核融解術
 - (正) S92-0097750 椎間板髓核融解術*

p.120

-
- (誤) S91-0120010 涙嚢鼻腔吻合術(鼻内視鏡併施・鼻内法)
 - (正) S92-0120010 涙嚢鼻腔吻合術(鼻内視鏡併施・鼻内法) *

p.142

-
- (誤) S81-0146400 上咽頭ポリープ摘出術
 - (正) S92-0146400 上咽頭ポリープ摘出術(経鼻腔)

 - (追加) S92-0146430 上咽頭ポリープ摘出術(外切開) *

p.148

-
- (誤) S91-0155050 喉頭形成手術(甲状軟骨固定用器具を用いたもの)
 - (正) S92-0155050 喉頭形成手術(甲状軟骨固定用器具を用いたもの)

p.188

-
- (追加) S92-0200370 横隔膜弛緩症手術(胸腹合併) *

p.208

-
- (誤) S91-0270710 全結腸・直腸切除嚢肛門吻合術(腹腔鏡下)
 - (正) S92-0270710 全結腸・直腸切除嚢肛門吻合術(腹腔鏡下) *

○処置試案

- ・P273 の下記表現を訂正いたします。

P273 左段上から 10 行目

-
- (誤) 650 項目中
 - (正) 682 項目中

・下記試案の掲載内容を訂正いたします。

p.296

T72-01445

(誤) 診療報酬(円): 3,500

(正) 診療報酬(円): 35,000

T72-02065

(誤) 償還できない医療材料・消耗品合計: 14,679

(正) 償還できない医療材料・消耗品合計: 13,019

p.298

T72-02066

(誤) 償還できない医療材料・消耗品合計: 15,979

(正) 償還できない医療材料・消耗品合計: 14,319

T72-02067

(誤) 償還できない医療材料・消耗品合計: 14,679

(正) 償還できない医療材料・消耗品合計: 18,219

p.306

T72-05480

(誤) 助手医師: 空欄 看護師(助産師): 2 費用計: 47,478

(正) 助手医師: 2 看護師(助産師): 1(1) 費用計: 78,273

p.320

T51-14280

(誤) 償還できない医療材料・消耗品: 帽子マスク ¥120

(正) 償還できない医療材料・消耗品: 帽子マスク ¥120 × 2

p.324

T72-18092

(誤) 使用処置室 所要時間: 50、費用計: 22,356

(正) 使用処置室 所要時間: 30 費用計: 22,152

p.326

T51-19130

(誤) 診療報酬コード: H004

(正) 診療報酬コード: H004 1

p.328

T52-21150

(誤) 償還できない医療材料・消耗品合計：2,915

(正) 償還できない医療材料・消耗品合計：130,365

T52-21160

(誤) 償還できない医療材料・消耗品合計：3,260

(正) 償還できない医療材料・消耗品合計：135,660

p.332

T51-25120

(誤) 償還できない医療材料・消耗品合計：993,760

(正) 償還できない医療材料・消耗品合計：553,880

p.340

T62-30021

(誤) 診療報酬(円): 122,000+5,000

(正) 診療報酬(円): 122,000+50,000

○検査試案

- ・検査試案において、看護師(助産師)の数字に1名助産師が含まれている術式について、術式名末尾に記号「」を付記すべきところが欠落しておりました。下記術式について、末尾に「」を追加いたします。

p.376

E72 6-0332 細胞診採取料(外陰)

E72 6-0333 細胞診採取料(膣)

- ・p.350 左段下から10行目
19のセット → 20のセット
- ・下記試案の掲載内容を訂正いたします。

p.356

E61 1-0530

(誤) 償還できない材料価格(円): 77,423

(正) 償還できない材料価格(円): 73,123

E61 1-0550

(誤) 償還できない材料価格(円): 21,172

(正) 償還できない材料価格(円): 21,127

E61 1-0560

(誤) 償還できない材料価格(円): 21,172

(正) 償還できない材料価格(円): 21,127

E61 1-0980

(誤) 償還できない材料価格(円): 2,450

(正) 償還できない材料価格(円): 空欄

p.358

E61 1-1280

(誤) 診療報酬(円): 3,000

(正) 診療報酬(円): 2,000

E72 1-1226

(誤) 診療報酬コード・診療報酬額(円): なし

(正) 診療報酬コード: D217 1、診療報酬額(円): 3,600

E61 1-1330

(誤) 償還できない材料価格(円): 2,450

(正) 償還できない材料価格(円): 空欄

p.360

E61 1-1690

(誤) 償還できない材料価格(円): 2,450

(正) 償還できない材料価格(円): 空欄

E61 1-1750

(誤) 償還できない材料価格(円): 310,456

(正) 償還できない材料価格(円): 308,456

E62 1-1815

(誤) 償還できない材料価格(円): 4,450

(正) 償還できない材料価格(円): 2,000

E61 1-1980

(誤) 償還できない材料価格(円): 空欄

(正) 償還できない材料価格(円): 1,276

p.364

E61 1-2610

(誤) 償還できない材料価格(円): 5,055

(正) 償還できない材料価格(円): 5,025

p.366

E62 1-3085

(誤)償還できない材料価格(円): 2,450

(正)償還できない材料価格(円): 空欄

p.372

E61 2-0650

(誤)償還できない材料価格(円): 2,450

(正)償還できない材料価格(円): 5,232

E61 2-0740

診療報酬コード: D317 主たる診療報酬(円): 11,500

診療報酬コード: D317-2、D317-2注 主たる診療報酬(円): 10,900

E61 3-0200

(誤)償還できない材料価格(円): 2,450

(正)償還できない材料価格(円): 空欄

p.376

E61 6-0780

診療報酬コード: D317

診療報酬コード: D317、D317注

p.378

E61 6-0890

(誤)償還できない材料価格(円): 2,450

(正)償還できない材料価格(円): 空欄

・P384 図表7の下記表現を訂正いたします。

P384 その他内

(誤)1プロトコルにつき753円

(正)1プロトコルにつき755円

○麻酔試案

・下記試案の掲載内容を訂正いたします。

p.466

A11-66020 A11-67020

A11-63160 A11-64010

A11-63170 A11-64020

A11-66030 A11-67030

A11-66040 A11-67040 滑車神経ブロック 前頭神経ブロック

A11-66010 A11-67010 滑車神経ブロック 眼窩上神経ブロック

p.468

A11-65080 A11-66080
A21-63130 A21-63160
A11-63140 A11-63130
A21-63150 A21-63170

p.470

A11-65020 A11-66020
A11-65030 A11-66030
A11-65070 A11-66070
A11-65050 A11-66050
A11-65040 A11-66040
A11-65010 A11-66010
A11-64010 A11-65010
A11-55150 A11-55080
A11-65060 A11-66060

p.472

A11-62090 A21-62090

○内視鏡試案

- ・手術試案同様、手術指数が手術試案第 9.1 版の値となっていました。
第 2 刷において手術試案第 9.2 版の値に訂正させていただきます。
- ・下記試案の掲載内容を訂正いたします。

p.490

E13-1M06400

(誤) 診療報酬コード : D308

(正) 診療報酬コード : D308 注 3

p.494

E11-5H00100

(誤) 診療報酬コード : K509 1 診療報酬額 : 92,600

(正) 診療報酬コード : K391 1 診療報酬額 : 53,200

p.500

E11-5M11100

(誤) 診療報酬コード : K721-3 診療報酬額 : 53,600

(正) 診療報酬コード : K738 1 診療報酬額 : 80,400

以上、謹んでお詫びし訂正致します。